

第6次総合計画素案に対する意見と修正内容一覧

平成26年9月29日
第8回総合計画審議会
資料 No. 2

意見	番号	基本施策 or 分野	該当箇所	項目	意見・指摘事項 (同じ項目を複数課に意見照会している事項については、各課単位の意見の記載で結構です)	対応項目	補足説明	意見区分
1	第1節	計画策定の背景	頁全体		内閣改造により、地方自治体にも国から少子化対策への指導はあったのか。もしあった場合、5頁にある総合計画策定の背景の文章を変更するとともに、総合計画に少子化対策への文言を具体的に盛り込むべきである。	記載済	計画全般に趣旨は含めており、修正は不要と考えます	第7回審議会
2	第1章	将来都市像	頁全体		上越市ならではの暮らしとは、まち、田園、中山間地を合わせ持っていることが特徴であるとする。近年、田園や中山間地を持つ自然から得られるサービスのことを「豊かな生態系サービス」と呼ぶ。この都会にはない豊かな生態系サービスと都会とのアクセシビリティを合わせつつのが上越市の特徴だ。	記載済	計画全般に趣旨は含めており、修正は不要と考えます	書面審議
3	第2章第3節	政策・施策の重点化の視点	頁全体		地域特性を踏まえた・・・とあるが、この中に雪国の知恵や、田園、中山間地のことを記述してはどうか。 市外とのアクセシビリティについては、新幹線開業により、佐渡へのアクセシビリティが向上することが特徴ではないか。乗換客を念頭に「ハブ」としての役割に着目し、新しいルート設定を打ち出してはどうか。	意見を踏まえ修正	政策・施策の重点化の視点の「空間軸（市街）」記載を修正しました	書面審議
4	第3章第2節	環境分野	市民・事業者の皆さんとともに	1項目	全ての分野についてもいえることだと思いますが「市民・事業者の皆さんとともに」の項目が加わったことはすばらしいと思います。ただ、環境分野については、この二行だけで、わかりづらく、内容的にも不足かという感じがします。「～など、地域の身近なところから」とか、それぞれ具体的なひょうげんで「具体的な環境保全のための行動」をあらわしたほうが市民にとっては分かり易く、また「行動を起こしていく」気持ちにもなると思います。	意見を踏まえ修正	環境分野の基本方針、基本政策部分の「市民・事業者の皆さんとともに」を修正しました	書面審議
5	第3章第4節	産業・経済分野	頁全体		上越の産業を考える上で、自動車の大量輸送と新幹線の人間の高速移動の両方をセットで持っていることは大きな強みであり、新しい特徴である。人が移動することによって、知識がもたらされる。	意見を踏まえ修正	戦略3の「ねらい」を修正しました	書面審議
6	第3章第7節	都市基盤分野	市民・事業者の皆さんとともに	2項目	自家用車利用のほうが、はるかに便利で、地域の公共交通利用がなかなかないのが現実です。そのことをふまえると、「公共交通を積極的に利用するとともに」という表現であると、いわば現実を軽くみるような、ことばだけがうわすべりをしているような印象がどうもぬぐえません。 そのことをふまえて提案させていただきます。「公共交通の存在意義、価値を市民・事業者・行政でしっかりと認識するとともに、積極的に利用し・・・」のように加えると、より現状をふまえた希望の見える表現になると考えます。	意見を踏まえ修正	都市基盤分野の基本方針、基本政策部分の「市民・事業者の皆さんとともに」を修正しました	書面審議
7	1-1-1	大規模災害への対応力の強化	頁全体		大規模災害への対応力の強化について記載する28頁の中に、除排雪についての文言がない。上越市にとって雪は宿命的なものであり、地震やゲリラ豪雨などと同様、雪対策についても災害の一つとして具体的に記載すべきだと思う。	意見を踏まえ修正	1-1-1-2を修正しました	第7回審議会
8	1-1-1	大規模災害への対応力の強化	頁全体		最近国が発表した津波の高さの新しい予測について備えはどうか。 国土強靱化についての対応はどうか。 災害対応の中に雪への対応は不要か。	意見の反映は困難	今後、県が津波浸水想定を見直し公表する予定ですが、それまでの間は現行の想定を基にした避難計画の作成など、今できる取組を進めていきます。 国土強靱化については、本項目は、本頁的にはそれに資するソフト施策であり、また、「災害に強い都市構造の構築」の取組は、それに対応するハード施策であることから、対応しているものと考えております。 雪への対応は3のとおりです。	書面審議
9	1-1-2	災害に強い都市構造の構築	施策の柱2 治水・砂防対策の推進	3項目	必要であれば、「土砂災害に関する警戒区域の指定」も加えてはどうか。 なお、上越市における指定が十分である等ならかの理由があれば、追加は不要かと思う。	意見を踏まえ修正	1-1-2-2を修正しました	書面審議
10	1-3-2	交通安全対策の推進	頁全体		自転車の記載がないが、自転車の促進を含め交通安全上、特段自転車をターゲットとした施策はないのか。特に書く必要が無いのであれば結構である。	記載済	1-3-2に趣旨は含めており、個別事項のため修正は不要と考えます	書面審議
11	3-1-1	こころと体の健康の増進	現状と課題	1項目	「学童」という言葉が使われているが、「児童」と記載すべきである。	意見を踏まえ修正	3-1-1を修正しました	第7回審議会
12	3-1-1	こころと体の健康の増進	施策の柱1 健康づくり活動の推進	2項目	「・・・等と連携した地域主体の活動を推進します。」とあるが、「地域主体の活動」とは何か、見える形で表現するほうがよいと思う。健康づくりリーダー、生活改善推進員、運動普及推進委員等と連携、とあるがこの「等」の中に、スポーツ推進委員、各種体育・スポーツ団体・組織なども含め、広く市民の日常的、自主的活動も視野に入れた「健康づくり活動の推進」の柱にすることが望ましい。	記載済	3-1-1に趣旨は含めており、個別事項のため修正は不要と考えます	書面審議
13	3-2-1	高齢者福祉の推進	頁全体		高齢者は、ケアの対象としてだけでなく、その力を活用する視点が必要。例えば、定年のない農業分野などはどうか。上越市では、高齢者が介護を受ける期間はどの程度か。元気な高齢者は社会の力となる。 「スマートウェルネス」（少子高齢化・人口減少が急速に進む中、高齢になっても地域で元気に暮らせる社会の実現）という概念での取組事例もあるので参考してほしい。	記載済	3-2-1に趣旨は含めており、修正は不要と考えます	書面審議
14	3-2-1	高齢者福祉の増進	施策の柱1 介護予防の推進	2項目	健康寿命の延伸や介護予防のためには、「介護予防に必要な知識の普及を図ります。」とあるが、知識の普及のみならず、予防のための実践的取り組みが必要である。基礎体力の維持増進、運動の習慣化等の積極的推進策がなくてはならない。（寝たきり、転倒防止のために運動習慣を身に付けるなどの具体的手法を見据えた施策の柱にすることが望ましい。	意見を踏まえ修正	3-2-1-1を修正しました	書面審議
15	3-2-2	個性を尊重した障害者福祉の促進	施策の柱2 就労支援の充実	3項目	「農業分野における就労機会を確保」とある。就労支援とは農業分野に限ったものなのか。他の分野も含むのであれば「農業分野においても・・・」などとし、記載を工夫すべきである。	意見の反映は困難	特徴的な取組として記載したものですので修正は不要と考えます	第7回審議会
16	3-2-2	個性を尊重した障害者福祉の促進	頁全体		「障害者」の表記はこのとおりでよいか。	記載済	表記は確認済です	書面審議

第6次総合計画素案に対する意見と修正内容一覧

平成26年9月29日
第8回総合計画審議会
資料 No. 2

意見	番号	基本施策 or 分野	該当箇所	項目	意見・指摘事項 (同じ項目を複数課に意見照会している事項については、各課単位の意見の記載で結構です)	対応項目	補足説明	意見区分
17	3-3-1	子育てに関する負担と不安の軽減	現状と課題	4項目	「発達障害概念の普及等が、子育てや出産への不安の一因」となっているとあるが、発達障害概念の普及等が出産への不安にまでつながると読み取れる表記は適切でない。発達障害概念の普及については、3つ目の項目で記載すべきだと思う。	意見を踏まえ修正	3-3-1の現状と課題を修正しました	第7回審議会
18	4-1-2	物流・貿易の振興	頁全体		47頁にメタンハイドレートについて記載があるが、一般市民やこれから進路を決める子どもたちにもメタンハイドレートについて伝える機会を作ってほしい。そうすることで、地元で国際的な仕事ができる希望が持てたり、技術者という進路の選択もできる。産業、教育分野にメタンハイドレートを普及してほしい。	記載済	2-2-2、4-1-2、6-2-1に趣旨は含めており、個別事項のため修正は不要と考えます	第7回審議会
19	4-2-1	観光の振興	頁全体		観光振興では、中国の富裕層は日本らしさを求める傾向にあり、佐渡や能登が観光の穴場となっている。このような傾向を上手にいかし、海外からの観光客が困らない対応が必要と考える。	記載済	4-2-1に趣旨は含めており、個別事項のため修正は不要と考えます	書面審議
20	4-2-1	観光の振興	現状と課題	6項目	「市内観光の回遊性を高め...広域交通インフラの整備による交流圏の拡大」との記載や、62頁の施策の方針に、「鉄道やバスなどの組み合わせによる効率的で利便性の高い地域交通を...再構築」とある。市民目線でみると、この記載では公共交通が変化するには感じられず、佐渡や周辺自治体等との関係など、本当に交通の利便性が上がるようには見えてこない。市民が期待を持てるような記載をお願いしたい。	意見の反映は困難	交通の利便性向上に向けては、鉄道やバスなど既存の交通機関の組合せや効果の発揮が重要であり、モノレールなど新たな公共交通インフラの設置は現実的に困難であると考えます	第7回審議会
21	4-2-1	観光の振興	施策の柱1 地域資源の磨き上げ	柱の名称	「磨き上げ」という言葉は、「魅力を高める」などと記載した方が市民に分かりやすいのではないかと。	意見を踏まえ修正	4-2-1-1の項目名など、本文全般にわたり修正しました(磨き上げ 魅力の向上)	第7回審議会
22	4-2-1	観光の振興	施策の柱1 地域資源の磨き上げ	柱の名称	「磨き上げ」など馴染みのない言葉は、キャッチコピーの効果もあるが、整合性のとれた表現としてほしい。	意見を踏まえ修正	4-2-1-1の項目名など、本文全般にわたり修正しました(磨き上げ 魅力の向上)	第7回審議会
23	4-2-1	観光の振興	施策の柱2 広域交通網をいかした誘客促進	2項目	「小直江津航路など市内外への二次交通を確保し、...」とあり、62頁の施策の柱2広域交通網との連結強化の1項目には、「地区内の公共交通や生活道路との連結を強化し、...」とあるが、ほぼ同義なので、言葉の使い方を整理して分かりやすくしてほしい。	意見の反映は困難	来訪者の二次交通と、市民の生活の足の確保の観点は、それぞれ重要であることから素案の表記としており、修正は不要と考えます	第7回審議会
24	4-2-1	観光の振興	頁全体		全体を通して、市内の空間と広域の空間を関連させて考えた方がよいと思う。	記載済	土地利用構想で記載済です	第7回審議会
25	4-2-1	観光の振興	頁全体		13区の観光地についての例示を加えてほしい。	その他	多くの資源の全てを記載することは本文中では困難なため、本冊子を作成する際には、主要な資源の写真等を用いて表現したいと考えます	第7回審議会
26	4-2-1	観光の振興	頁全体		道の駅が市内に何カ所かあるため、観光振興上、もし、道の駅の活用もお考えであれば、文言としてどこかに入れられては如何か。	記載済	4-2-1に趣旨は含めており、個別事項のため修正は不要と考えます	書面審議
27	5-1-1	農業の振興	施策の柱2 担い手の確保	1項目	記載されている担い手以外にも、女性など多様な担い手を確保するという視点が必要である。	意見を踏まえ修正	5-1-1-2を修正しました	第7回審議会
28	5-1-1	農業の振興	施策の柱3 所得の向上	1項目	「水稲単作経営から園芸複合施設への誘導・支援」とあるが、複合経営へ誘導するということか。	意見を踏まえ修正	5-1-1-2を修正しました	第7回審議会
29	5-1-1	農業の振興	施策の柱3 所得の向上	3項目	「生産から加工、流通まで」という言葉があるが、「流通」よりも「販売」という言葉を使う方が一般的な言い回しであると思う。	意見を踏まえ修正	5-1-1-3を修正しました	第7回審議会
30	5-1-1	農業の振興	頁全体		農業の6次産業化の切り口は入っているか。	記載済	5-1-1に記載しております	書面審議
31	5-2-1	中山間地域の振興	頁全体		中山間地の振興は現状維持色が強いので、その魅力を活用する観点が必要である。上越市にとっての強みとなると考える。	記載済	計画全般に趣旨は含めており、修正は不要と考えます	書面審議
32	5-2-2	農・食を通じた生きる力の向上	施策の柱2 食育活動の推進	全体	食育についてではなく、施策の柱1生産活動を通じた生きがいづくりについての内容であると思う。「伝統的な食文化を守る」等が食育の内容になると思う。	記載済	5-2-2に記載済です	第7回審議会
33	5-2-2	農・食を通じた生きる力の向上	施策の柱2 食育活動の推進	1項目	「高齢者や女性農業者が活躍できる...」という記載は、新規就農者や若い農業者も含めた記載としてほしい。	記載済	5-1-1に趣旨は含めており、当該項目は、高齢者や女性農業者についての特徴的な事項であるため修正は不要と考えます	第7回審議会
34	5-2-2	農・食を通じた生きる力の向上	施策の柱2 食育活動の推進	1項目	食育は子どもや高齢者などに限定せず、一般の方に対する記載としてほしい。	意見を踏まえ修正	5-2-2を修正しました(資料作成時の誤りを修正しました)	第7回審議会
35	5-2-2	農・食を通じた生きる力の向上	頁全体		「子どもに対する食育活動」について記載してほしい。56頁は、学力についての記載はあるが、体についてはあまり触れていない。上越市は、生活習慣病の予備群を持っている子どもが多い地域もあるので、子どもの食育についての項目を入れてほしい。	意見を踏まえ修正	6-1-1-2を修正しました	第7回審議会
36	6-1-1	「知・徳・体」を育む学校教育の推進	頁全体		「子どもに対する食育活動」について記載してほしい。56頁は、学力についての記載はあるが、体についてはあまり触れていない。上越市は、生活習慣病の予備群を持っている子どもが多い地域もあるので、子どもの食育についての項目を入れてほしい。	意見を踏まえ修正	6-1-1-2を修正しました	第7回審議会
37	6-1-1	「知・徳・体」を育む学校教育の推進	頁全体		「子供」という記載があるが、「子ども」と記載した方がよい。	意見を踏まえ修正	本文全般にわたり修正しました(基本的に「子ども」に統一)	第7回審議会
38	6-1-1	「知・徳・体」を育む学校教育の推進	頁全体		「子ども」の表記については、「こども～」などとひらがな表記でオーソライズされている言葉もある。計画全体で統一感を持たせてほしい。	意見を踏まえ修正	本文全般にわたり修正しました(基本的に「子ども」に統一)	第7回審議会

第6次総合計画素案に対する意見と修正内容一覧

平成26年9月29日
第8回総合計画審議会
資料 No. 2

意見	番号	基本施策 or 分野	該当箇所	項目	意見・指摘事項 (同じ項目を複数課に意見照会している事項については、各課単位の意見の記載で結構です)	対応項目	補足説明	意見区分
39	6-1-1	「知・徳・体」を育む 学校教育の推進	施策の柱1 基礎学力の向上	1項目	「学力実態に応じた...学習ボランティアによる支援」は実現してほしい。現在、市内の指導力のある教員の授業を、他校の教員が見学することで共有するという取組を行っている。「共有」という視点も記載に加えてほしい。	記載済	6-1-1に趣旨は含めており、個別事項のため修正は不要と考えます	第7回 審議会
40	6-1-1	「知・徳・体」を育む 学校教育の推進	施策の柱2 特色ある学校教育の推進	2項目	56頁の施策の柱2特色ある学校教育の推進の2項目に、「...推進するための教育環境を整えます」とあるが、教育環境については57頁に記載があるので、56頁には「...などを推進します」といった記載がよいと思う。同項目については、「...対応していく力を育むため、基礎学力の向上に加え、キャリア教育、...」と記載した方が読みやすくなり、親目録で読んだ時にも説得力があると思う。	意見を踏まえ修正	6-1-1-2を修正しました	第7回 審議会
41	6-1-1	「知・徳・体」を育む 学校教育の推進	施策の柱2 特色ある学校教育の推進	2項目	市民の声アンケート結果上、防災対策が重要度No.1とのことであり、環境教育の記載もあることから、「防災教育」も入れては如何か。子供の頃からの防災に関する刷り込みは、命を守る上で、極めて重要と考える。	意見を踏まえ修正	6-1-1-2を修正しました	書面審議
42	6-2-1	学びを通じた人づくり、 地域づくりの推進	施策の柱2 公民館の機能強化	全体	ここ数年、公民館の在り方については、検討がなされ、変化しようとしている。記載については担当課とすり合わせをお願いしたい。	意見を踏まえ修正	6-2-1を修正しました	第7回 審議会
43	6-2-1	学びを通じた人づくり、 地域づくりの推進	施策の柱3 図書館活動の推進	全体	各分館・分室では地域の実情に応じて様々な工夫や取組がある。可能であれば分館・分室にもスポットを当てた記載としてほしい。	記載済	6-2-1に趣旨は含めており、個別事項のため修正は不要と考えます	第7回 審議会
44	6-2-2	スポーツ活動の推進	施策の方針	全体	「スポーツ活動の振興」と記載があるが、「スポーツ活動の推進」に変えてほしい。	意見を踏まえ修正	6-2-2を修正しました	第7回 審議会
45	6-2-2	スポーツ活動の推進	施策の柱1 スポーツ活動の普及啓発	柱の名称 1項目	普及啓発とあるが、スポーツ振興からスポーツ推進への転換が必要である。「1 スポーツ活動の普及推進」としたほうがよい。「...・体づくりやスポーツについての意識づけを図ります。」とあるが、意識づけのみでなく、「...意識づけや運動実施率の向上などを図ります」という考え方を示すことが肝要と思う。	意見を踏まえ修正	6-2-2を修正しました	書面審議
46	6-2-2	スポーツ活動の推進	施策の柱1 スポーツ活動の普及啓発	2項目	「市民がスポーツに親しむ環境を整えるため、...総合型地域スポーツクラブへの支援などを行います」とあるが、市民のスポーツ環境は、総合型地域スポーツクラブのみならず、体育協会やスポーツ競技団体、スポーツ競技団体、任意のスポーツ団体・組織の活動が実質的な環境を形成していることに鑑み、それらに支援する項目があってこそ、スポーツ推進行政の成果が上がる。そのことについての記述が必要と患慮する。	意見を踏まえ修正	6-2-2を修正しました	書面審議
47	6-2-2	スポーツ活動の推進	現状と課題	4項目	「...計画的に施設の整備・維持補修等を進める必要があります。」と、施設の老朽化対策、適正な再配置等の認識を示しているが、施策の柱には、そのことが示されていない。スポーツ環境の整備は、ハードとソフトの両面が整備されることが必要である。このことから、施設設備の充実について記述が必要と思う。	記載済	6-2-2に趣旨は含めており、個別事項のため修正は不要と考えます	書面審議
48	6-2-2	スポーツ活動の推進	施策の柱2 スポーツ競技力の向上	1項目	「...スポーツクラブへの技術指導面での支援を行うとともに」とあるが、スポーツ技術の面での支援でのみならず、スポーツ指導者やスポーツマネージメント、スポーツ育成・強化等の組織的運営指導者の育成への支援が必要であることや競技力強化を推進する体育組織への支援についての行政的取組を入れることが肝要である。	意見を踏まえ修正	6-2-2を修正しました	書面審議
49	6-2-2	スポーツ活動の推進	施策の柱2 スポーツ競技力の向上	1項目	「体育施設の効率的・効果的な運用」とあるが、具体的現状認識としての文言になっていないと思う。老朽化対策、適正配置、利便性への見直し、減免について見直し、利用料の適正化への課題等、現実的・具体的問題が市民から提起されている現状に鑑み、市民に見える文言にすべきである。	意見を踏まえ修正	6-2-2を修正しました	書面審議
50	6-2-2	スポーツ活動の推進	頁全体		頁全体にわたり、総合型スポーツクラブへの支援という言葉が出てくるが、それ以外に体育、スポーツ、健康に取り組む競技団体や任意団体への支援も行う旨を記載してほしい。	意見を踏まえ修正	6-2-2を修正しました	第7回 審議会
51	6-2-2	スポーツ活動の推進	頁全体		1 スポーツは、啓発・振興から「推進」に力点を置くべきであること。 2 スポーツ推進を図るためには、ハード面とソフト面からアプローチすることが肝要であること。 3 スポーツの推進を図るためには、民間の取り組み(活動)が大きな力になることを認識すること。 4 スポーツ推進は、行政のみで完結しえず、民間との「協働」が必要であること。	記載済	6-2-2に趣旨は含めており、また、本計画全体が基本方針で「市民とともに...」を掲げていることから個別事項のため修正は不要と考えます	書面審議
52	6-2-2	スポーツ活動の推進	頁全体		「東京オリンピック」は、「東京オリンピック・パラリンピック」との記載にするか検討してほしい。	意見を踏まえ修正	本文全般にわたり修正しました(パラリンピックの記述を追記)	第7回 審議会
53	7-1-1	インフラ整備の最適化	現状と課題	3項目	「人口減少社会においては、...従来型のまちづくりは困難」とあり、施策の柱1施設の長寿命化の推進には、補修や維持管理については優先順位を判断し対策を講じるとした旨が記載されている。既存のインフラをずっと使えるようにするだけでなく、場合によってはなくすことも視野に入れていくことを市民に知ってもらえるような記載をしてほしい。	意見の反映は困難	インフラの維持管理に関しては、人口減少や少子化、高齢化、国や地方の厳しい財政状況を考慮すると、廃止や継続など施設の在り方を検討することは必要と考えており、そのような考え方の下、「インフラ整備の最適化」を基本施策としております。廃止事態を施策の柱とすることは、誤解を招く恐れがあるため修正は不要と考えます。	第7回 審議会
54	7-1-1	インフラ整備の最適化	施策の方針	全体	「人口減少社会を見据え、適切な維持と活用の視点を持って...維持・補修を...」とあり、目標の設定によってイメージが変わると思うが、記述が総花的であり、インフラの廃止も含まれた表現になっている。インフラ整備は、費用対効果だけを考えず、中山間地域のことなど広い視野で考えなければならない。	記載済	土地利用構想などに趣旨は含めております	第7回 審議会

第6次総合計画素案に対する意見と修正内容一覧

平成26年9月29日
第8回総合計画審議会
資料 No. 2

意見	番号	基本施策 or 分野	該当箇所	項目	意見・指摘事項 (同じ項目を複数課に意見照会している事項については、各課単位の意見の記載で結構です)	対応項目	補足説明	意見区分
55	7-1-2	機能的・効率的な交通ネットワークの確立	頁全体		交通ネットワークの観点で、佐渡航路も重要な視点である。	記載済	基本施策の7-1-2及び土地利用構想などに趣旨は含めており、個別事項のため修正は不要と考えます	書面審議
56	7-2-1	土地利用政策の推進	現状と課題 施策の柱3 拠点機能の維持	2項目 1項目	「魅力とにぎわいの再生が課題…」、施策の柱3の1項目に「…機能の維持・集積を図ります」とある。高田や直江津などににぎわいを創出するには、人材育成などのソフト政策も必要だが、長岡市の駅前のまちづくりのような一定のハード政策も必要である。現状を維持するのか、新たに取り組む姿勢があるのかを記載してほしい。	記載済	土地利用構想などに趣旨は含めており、個別事項のため修正は不要と考えます	第7回審議会
57	7-2-1	土地利用政策の推進	現状と課題	2項目	土地利用政策は上越市にとって非常に大きな問題である。もう少し踏み込んだ記載をしてほしいと思う。	意見の反映は困難	総合計画は上越市の最上位計画として、今後の市の進むべき方向性を総合的に示すものであり、土地利用政策など個別の施策に関しては、個別計画にて具体的な方針を定めることとしており、策定が進められている「上越市都市計画マスタープラン」において、具体的な土地利用政策を示すこととしております。なお、マスタープランの策定については総合計画を踏まえた内容となるよう整合を図っております。	第7回審議会
58	7-2-2	地域の個性をいかした空間形成	頁全体		地域の個性をいかした空間形成の中に上越らしさを盛り込めるとよい。「気候により生み出された・・・」といった表現を加えてはどうか。特性や特徴を具体的に盛り込めるとよいと考える。	記載済	7-2-2に趣旨は含めており、個別事項のため修正は不要と考えます	書面審議
59	8-1-2	男女情動参画社会の形成	頁全体		「上越市を女性が活躍できる地域にしていく」旨の記載をしてほしい。女性が活躍しやすい環境作りが少子化対策にもつながることは確認されている事実であることから、もう少し踏み込んだ表現をしてよいと思う。	意見を踏まえ修正	8-1-2を修正しました(分野の順番も入れ替えました)	第7回審議会
60	8-2-1	地域自治の推進	頁全体		地域自治や市民の多様な市民活動の促進はこれからの時代大事になると思うが、全体を通してその記述が弱い印象を受ける。68頁の地域自治の推進などは記載しやすいと思うのでもっと書いてほしい。	意見を踏まえ修正	市民が主役のまちづくり分野については、分野の掲載順を修正するとともに、基本方針、基本政策、基本施策の8-2-1、8-2-2全体の記述を見直しました	第7回審議会
61	8-2-1	地域自治の推進	頁全体		地域自治区制度は上越市は全国的にも先駆的に取り組んでいる点を強調した方がよい。	記載済	8-2-1に趣旨は含めており、個別事項のため修正は不要と考えます	第7回審議会
62	8-2-2	多様な市民活動の促進	頁全体		今回の総合計画では市民が主体のまちづくりが7つの分野の真ん中に据えられ、かつ基本方針の中でも横断的にうたわれているが、69頁の記載内容が少ない。	意見を踏まえ修正	市民が主役のまちづくり分野については、分野の掲載順を修正するとともに、基本方針、基本政策、基本施策の8-2-1、8-2-2全体の記述を見直しました	第7回審議会
63			頁全体		教育、医療、福祉分野は、観光分野に匹敵するような産業機能があるので、教育や医療、研究開発、子育て等を外に向けて発信した方がよいと思う。	記載済	計画全般に趣旨は含めており、修正は不要と考えます	第7回審議会
64			頁全体		上越市がどういうまちを目指しているのかが見えてこない。観光や産業分野以外にも、教育分野などのPRが必要である。教育分野での取組が少子高齢化対策にもつながっていることをPRしてほしい。	記載済	計画全般に趣旨は含めており、修正は不要と考えます	第7回審議会
65			頁全体		少子化対策についても、子どもを産んでもらうためにどのようなまちづくりをしていくかが大事であると思う。	記載済	計画全般に趣旨は含めており、修正は不要と考えます	第7回審議会
66			頁全体		上越市らしさ、上越ならではの、合併してできた上越市の特徴に関する記述があると、より市民から共感を得られやすいと考える。 地域特性を表す上では、気候は共感を得やすい。上越の場合の地域特性は雪ではないだろうか。雁木や中山間地の暮らしなど、雪国の暮らしから培われた生活や景観などが特徴的なものではないかと考える。	記載済	計画全般に趣旨は含めており、修正は不要と考えます	第7回審議会

第6次総合計画素案に対する意見と修正内容一覧

平成26年9月29日
第8回総合計画審議会
資料 No. 2

意見	番号	基本施策 or 分野	該当箇所	項目	意見・指摘事項 (同じ項目を複数課に意見照会している事項については、各課単位の意見の記載で結構です)	対応項目	補足説明	意見区分
67	第4章	重点戦略	戦略1		最適な枠組みによる“つながり” 「多様な形態の団体、関係機関など多様な主体により・・・」 「多様な」が重複しているので工夫したほうがよい。	意見を踏まえ修正	最適な枠組みによる“つながり”の箇所の「多様な」が重複している箇所は修正しました。	書面審議追加
68	第4章	重点戦略	戦略1		支え合いの担い手の拡大 「・・・人間関係の希薄化や個人の価値観の多様化など社会経済環境の変化に伴い、より多くの市民が・・・」と表現したほうがよい。	意見の反映は困難	支え合いの担い手の拡大の箇所は、趣旨が変わることから修正は不要と考えます	書面審議追加
69	第4章	重点戦略	戦略3		心豊かな暮らしの実現 「交流人口の拡大を図ることの大きな目的の一つは、心の豊かさの向上であることから、・・・」とあるが、「・・・目的の一つが、心の豊かさの向上である・・・」との表現が、分かりづらい。 「こころの豊かさの向上であることから」を削除したほうが、後段に続き、分かりやすい。	意見の反映は困難	趣旨が変わることから修正は不要と考えます	書面審議追加
70	第4章	重点戦略	戦略3 「交流」の展開イメージと例		分野横断的アプローチによる施策・事業の重点化の例の図中、「学びや歴史・文化を目的とした交流事業の促進」とあるが、これを「学びや歴史・文化、スポーツを目的とした交流事業の促進」としたほうが、下の例（例えば、スポーツコンベンションによる地域活性化のためには・・・）との整合もとれ、スポーツ推進の意義も理解されるので検討してほしい。	意見を踏まえ修正	イメージ図を修正しました	書面審議追加
71	第4章	重点戦略	戦略3 戦略のねらい		p7(戦略3 交流)について、「上越魚沼地域振興快速道路の整備促進」を重要な戦略の一つとお考えであれば、当該ページの文章中にしっかりと記載しては如何でしょうか。(他機関に対する思いの表明として重要かと思えます。)	意見を踏まえ修正	戦略3の「ねらい」を修正しました	書面審議追加
72	第5章	土地利用構想	第1節 土地利用の基本的な考え方		土地利用において対応すべき条件変化とその影響など 地域コミュニティ活動の推進 文中「・・・交流や連携を創出しやすい場を市内各地区の中心的なエリアにおいて整備・・・」とあるが、地域コミュニティ活動の推進は、様々な形態や地域の実情・実態により地区の中心的なエリアに限定されるものではないので、「中心的な」は削除したほうがよいと考える。	意見の反映は困難	該当箇所は、「拠点」の考え方を導く記述として必要のため修正は不要と考えます	書面審議追加
73	第5章	土地利用構想	第2節 めりはりのある土地利用(面)		田園地域 ○土地利用の考え方 「農村部」、「農村」との表記は、「田園」と表記したほうがよいと思う。	意見の反映は困難	趣旨が変わることから修正は不要と考えます	書面審議追加
74	第5章	土地利用構想	第2節 めりはりのある土地利用(面)		中山間地域 ○対象地域 「耕地の少ない地域を指します」とあるが、「耕地の少ない地域」と限定的な表現は、一考を要すると思う。	意見を踏まえ修正	趣旨を踏まえ修正しました	書面審議追加
75	第5章	土地利用構想	第2節 めりはりのある土地利用(面)		中山間地域 ○土地利用の考え方 「自然環境と調和した山里らしい住環境を形成します」とあるが、「山里らしい」とは、具体的にどのような住環境なのか。 そこに住む住民は「山里らしい住環境」を求めているのか、吟味する必要があると思う。	意見の反映は困難	土地利用の方針の趣旨から修正は不要と考えます	書面審議追加
76	第5章	土地利用構想	第3節 暮らしを支える拠点の構築(点)		○拠点の区分・拠点が備える機能 都市拠点・・・機能の例・・・「外出着など・・・は、」別の文言に変えることや、「総合病院または病院の集積」とあるのを「医療機関」の表現を使うなど工夫したほうがよいと思う。 文章及び図の中で「(総合事務所周辺)」の文言が見られるが、特にこの表現は必要であるのか、吟味する必要があると思う。	意見を踏まえ修正	「外出着」「病院」については、趣旨を踏まえ修正しました 「総合事務所」関連の記述は、拠点の位置をイメージするために必要な記述につき修正は不要と考えます	書面審議追加
77	第5章	土地利用構想	第3節 暮らしを支える拠点の構築(点)		○拠点整備の考え方 「都市ライフスタイルを可能とする・・・」、「当市の経済発展の原動力となる都市機能の集積を図る・・・」とあるが、抽象的でイメージがわからない。市民目線から文言を検討したらどうか。	意見の反映は困難	趣旨が変わることから修正は不要と考えます	書面審議追加
78	第5章	土地利用構想	第3節 暮らしを支える拠点の構築(点)		○拠点整備の考え方 各都市拠点の整備の考え方 春日山駅周辺・・・説明文中「良好な住宅地が形成されている特徴を踏まえ・・・」とあるが、「良好な住宅地」との表現は、適切か。他の住宅地への評価もあり、この表現は誤解を生む恐れがあると思う。	意見を踏まえ修正	趣旨を踏まえ修正しました	書面審議追加